

施工前の注意事項

- ・施工前に安全上の注意をよくお読みのうえ、正しく取付けてください。
- ・注意事項は安全に関する重要な内容が記載されていますので、必ず守ってください。
- ・施工後は正常に動作することを確認してください。



……「注意」この指示を無視して誤った取扱をすると、障害または、物的損害が発生する可能性があります。



……このマークは、「接触禁止」の内容です。



……このマークは、してはいけない「禁止」の内容です。



……このマークは、必ず実行していただく「強制」の内容です。



……このマークは、「分解禁止」の内容です。

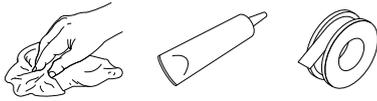
⚠ 取付に関する注意

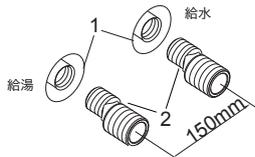
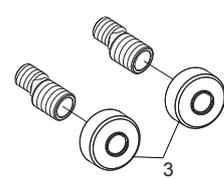
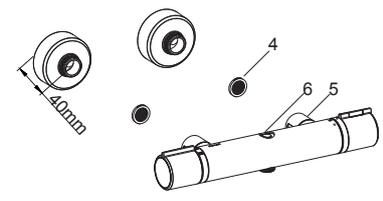
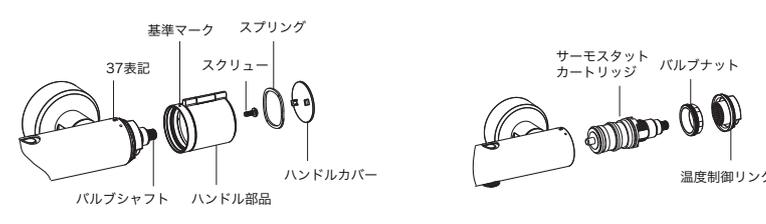
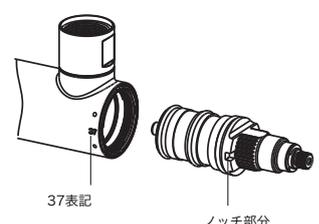
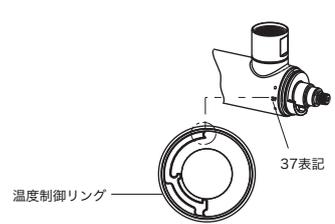
	<p>施工・交換・移設は、必ず専門の配管工業者に依頼してください。誤った施工は、落下・漏水・壁の破損の原因となります。</p>	<p>壁内給水口に直接接続する壁付け仕様で、レインヘッド・シャワーヘッド・ハンドシャワー・ホースは別売です。異なるねじ規格や無理な継手の使用は、漏水や破損の原因となります。</p>
	<p>清掃・点検・交換作業を行う前には、必ず止水のうえシャワーが冷えていることを確認してください。</p>	

⚠ 使用に関する注意

	<p>浴びる位置に立つ前に、バルブ側で温度を調整し、手で湯温を確認してから使用してください。乳幼児・ご高齢の方が使用する場合は、特にぬるめの温度設定を推奨します。</p>	<p>シンナー・塗料・強酸／強アルカリの薬品などを長時間ためたり放置したりしないでください。表面仕上げの劣化や変色の原因となります。</p>
	<p>ぶら下がる・体重をかける・物をぶら下げて収納代わりに使うなどの行為は、器具の破損・落下・壁内部の漏水・けがの原因となります。</p>	

必要工具および現場手配品

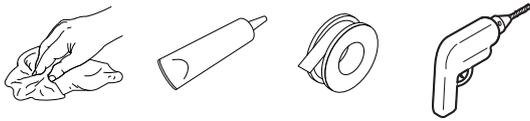


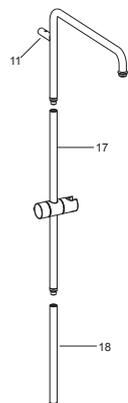
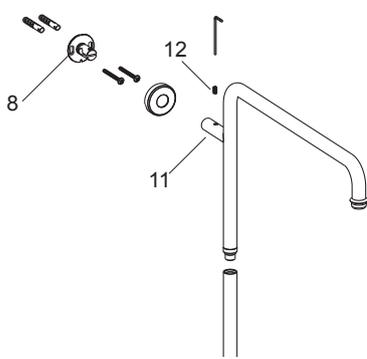
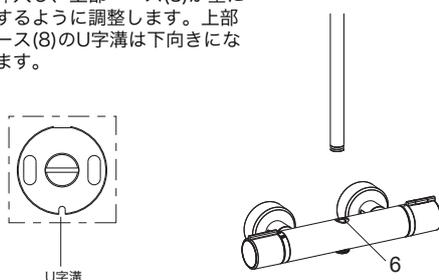
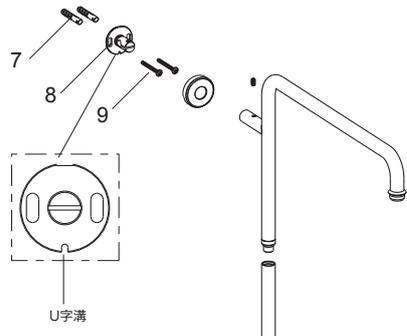
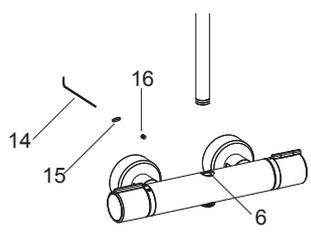
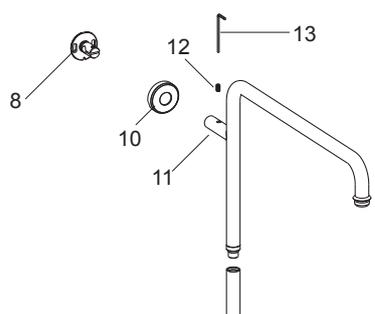
<p>⚠ 警告: 人的傷害または物的損害の危険があります。 不注意に取り扱っていると、製品が破損したり、欠けたり、怪我をする可能性があります。</p>	<p>お知らせ 説明で使用している図が、一部本製品の形状と異なります。裏面の部品図を参照して該当部品をご確認ください。</p>	<p>1 継手・オフセットコネクタの取付 G1/2インチのメス型給水継手(1)を150mm間隔で水平に設置し、垂直に設置し、仕上げ壁からはみ出さないようにしてください。給水管は左側に設置してください。給水管内のゴミや異物を完全に除去するため、フラッシングを行ってください。 オフセットコネクタ(2)のネジ部に十分な量のテープまたは適切なシーラントを塗布します。2つのオフセットコネクタを給湯管と給水管に取り付けます。コネクタ間の中心間距離を水平方向に150mmに調整してください。コネクタは仕上げ壁から40mm突き出ている必要があります。</p> 	<p>2 エスカッションの取付 エスカッション (3) をコネクタに通し、仕上げ壁に当たるまで締め付けます。</p> 
<p>3 蛇口の取付 蛇口の給水ナット(5)にワッシャー(4)を入れます。蛇口の出口(6)を上向きにし、蛇口の給水ナットをコネクタにねじ込み、ベルトレンチで締め付けます。</p> 	<p>4 給水・排水管の取付 作業を始める前に、基準マークが数字の37に揃っていることを確認してください。ハンドルを取り外し、ストッパーとナットを緩めます。</p> 	<p>サーモスタットカートリッジを慎重に取り外します。</p>	
<p>5 サーモスタットカートリッジの洗浄 サーモスタットカートリッジを温かい酢に浸して洗浄します。その後、カートリッジを蛇口本体に戻し、ノッチを37番に合わせます。</p> 	<p>6 サーモスタットカートリッジの取付 ナットを締め、ストッパーを取り付けます。ストッパーの突起側を前に向けて、図のように37番に合わせます。</p>  <p>※カートリッジを再度取り付ける際は、カートリッジを回転させないでください。誤って回転させた場合は、調整を行い、黒いマークが溝と正しく揃っていることを確認してください。または、確認と設定の手順に従って再調整してください。</p>	<p>7 温度セクターの取付 温度セクターを取り付けます。(スピンドルを回さずに) 37番を基準マークに合わせます。ネジを締め、スプリングとハンドルカバーを取り付けます。</p> 	

ハンドル操作
切替ハンドル(左ハンドル)を時計回りに回すとシャワーヘッドから水が出ます。反時計回りに回すとハンドシャワーまたは吐水口が作動します。
蛇口の吐水口が中央の位置にあるときは吐水口から水が出ますが、蛇口の吐水口を反時計回りまたは時計回りに回すとハンドシャワーに水が切り替わります。
温度設定は、温度セクター(右ハンドル)をゆっくり回すことで行います。安全のため、37°Cまでしか温度が上がらないため、それ以上の温度に設定するには、ボタンを押しながら温度セクターを回し続けてください。

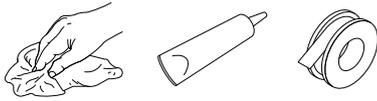
温度設定は、温度セクター(右ハンドル)をゆっくり回すことで行います。安全のため、37°Cまでしか温度が上がらないため、それ以上の温度に設定するには、ボタンを押しながら温度セクターを回し続けてください。

必要工具および現場手配品



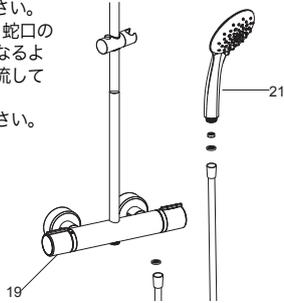
<p>8 シャワーコラムの組み立て</p> <p>シャワーコラムを取り付けるには、上部シャワーパイプ(11)とスライドバー(17)を接続し、次に下部パイプ(18)を接続します。</p> 	<p>9 設置位置の確認</p> <p>シャワーコラムの取付け位置を確認し、上部ベース(8)の取付け位置を決定します。</p> <p>上部ベース(8)をチューブキット(11)のコネクタに挿入し、留めネジ(12)で締め付けます。</p> 
<p>10 取付位置の墨付け</p> <p>シャワーコラムを蛇口の出口(6)に挿入し、上部ベース(8)が壁に接するように調整します。上部ベース(8)のU字溝は下向きになります。</p>  <p>ベースの穴に鉛筆で印を付け、シャワーコラムキットを取り外します。(※ネジを紛失しないでください。)</p>	<p>11 上部ベースの取付</p> <p>アンカー(7)の直径に合わせて仕上げ壁に穴を開けます。穴にアンカーを挿入します。上部ベース(8)をセルフタッピングネジ(9)で固定します。(※ベースのU字溝は下向きです)</p> 
<p>12 蛇口の設置</p> <p>シャワーコラムキットを蛇口の出口(6)に差し込みます。六角レンチ(14)でネジ(16)を締め、ゴムプラグ(15)を穴に差し込みます。</p> 	<p>13 シャワーコラムの取付</p> <p>エスカッション(10)を上部シャワーパイプ(11)にスライドさせ、上部ベース(8)に取り付けます。シャワーコラムを調整し、下部シャワーパイプの吐水側が正面を向き、シャワーコラムが仕上げ壁と平行になるようにします。</p> <p>六角レンチ(13)でネジ(12)を締めます。</p> <p>エスカッション(10)をベース(8)に収まるまで押し込みます。</p> 

必要工具および現場手配品



14 洗管

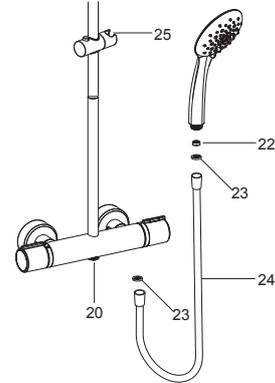
ハンドシャワーの取り付け前に、切替ハンドル(19)をハンドシャワー(21)の位置に回してください。K-32404T-7-CPの場合は、蛇口の吐水口を蛇口本体と平行になるように調整し、温水と冷水を流して汚れを落としてください。その後給水を停止してください。



15 ハンドシャワーの設置

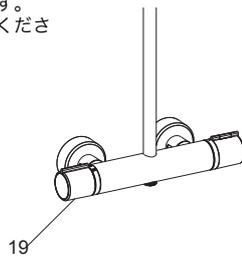
必要に応じて、レギュレーター(22)をハンドシャワーの給水口に差し込みます。フィルターワッシャー(23)をシャワーホース(24)の両端に取り付けます。ホースをコネクタ(20)とハンドシャワーに接続します。

全てのコネクタを締めた後、ハンドシャワーをシャワーブラケット(25)に掛けます。



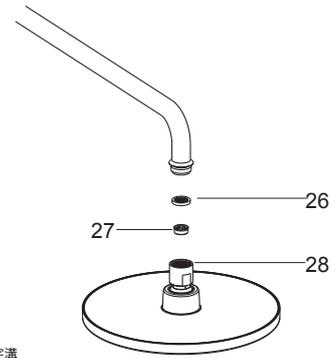
16 洗管

取り付け前に、切替ハンドル(19)をシャワーヘッド(28)の位置に回し、約1分間温水と冷水を流してゴミを取り除きます。その後、給水を停止してください。



17 シャワーヘッドの取付

ワッシャー(26)を取り外し、必要に応じてレギュレーター(27)をシャワーヘッドに取り付け、ワッシャーを再度取り付けます。ストラップレンチを使用して、シャワーヘッドをチューブキットの出口に締め付けます。



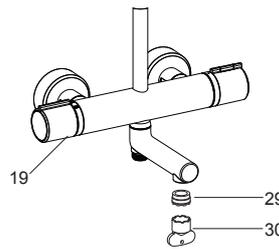
U字溝

設置後の確認事項1

すべての接続がしっかりと締め付けられ、ハンドルがオフの位置になっていることを確認してください。排水口と給水口を開き、水漏れがないか確認してください。必要に応じて修理してください。

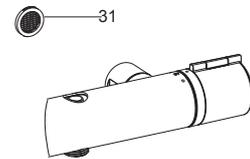
K-32404T-7-CPの場合、工具(30)を使用してエアレーター(29)を取り外し、蛇口の吐水口を蛇口本体に対して垂直にし、切替ハンドル(19)をバスタブの吐水口の位置に調整します。蛇口に温水と冷水を約1分間流し、汚れを取り除きます。水漏れがないか確認してください。

エアレーターをすすいでください。蛇口を開けて、エアレーターを再度取り付けてください。



フィルターの清掃方法

フィルター(31)は蛇口を保護する役割を果たしますが、長期間使用すると目詰まりを起こし、水の流れが悪くなる場合があります。その場合は、蛇口とフィルター(31)を取り外し、温かい酢にフィルターを漬けて洗浄してください。

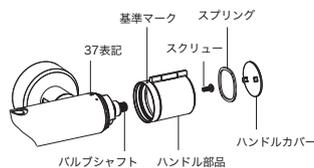


設置後の確認事項2

蛇口から十分に水を流し、給水口の給水温度が最高温度に達していることを確認してください。温度調節器を37°Cに設定した場合、温度計で測定した水温は36°Cから38°Cの範囲にあるはずです。

設定は以下の手順で行います。ハンドルプラグを押し、時計回りに回してハンドルプラグとスプリングを外します。ドライバーでネジとハンドルキットを外します。通常的水流状態で、温度セレクトターを冷水の位置からゆっくりと(常に同じ方向に)回し、水温が37°Cに達するまで回します。水温が38°Cを超えた場合は、「冷水」設定に戻してリセットしてください。温度が安定したら、カートリッジスピンドルを回さずに温度ハンドルを取り付け、基準マークが37番に合っていることを確認してください。

ネジを締め、図のようにスプリングとハンドルプラグを取り付け、ハンドルプラグを反時計回りに回して固定します。



サーモスタットカートリッジの清掃方法

非常に硬い水は、サーモスタットカートリッジのフィルターを詰まらせ、水の流れを悪くする可能性があります。カートリッジは以下の手順で清掃してください。給水元栓を閉め、切替ハンドルを開き、カートリッジを取り外してください。カートリッジは繊細な部品ですので、ご注意ください。